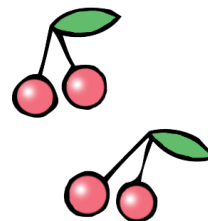




気温が高い日が続いていますが、朝晩の気温差はまだ大きいようです。
体を冷やさないように気をつけましょう。

学生のボランティアが参加するようになりました。
学生の学びの場としてご協力をお願いいたします。
保護者の方の交わりの時、ゆとりの時間として“さくらっこ”
の時間が有効に使われることを願っております。



＜5月の活動を振り返って＞

☆5月2日（土） 柔らかい感触を楽しもう！

柏餅作り

柔らかい感触を楽しみながら、柏餅を作りました。



男同士のコミュニケーション
新しいブロック“アイクリップ”に挑戦！



ぼくらだってまけないぞ！



Rくんが跳び箱に挑戦！飛べなかった跳び箱が飛べました。その様子を見ていたYくんも挑戦しました。うまく飛べませんでした。Yくんは今まで友だちができて自分できないことがあっても悔しい思いはありませんでしたが、悔しい思いができました。何回も何回も跳び箱を飛ぶことに挑戦しました。悔しい思いをどうしたらよいかわからず、泣きながら、お母さんのバックアップを求めながらできるまで挑戦しました。周りにいた大人も子どもたちもその様子を見守ってくれました。一生懸命にしているY君の姿に、飛べていないのに、「がんばったね」と拍手がありました。Yくんには納得できない拍手でしたが、「飛びたい」と思って挑戦しているYくんの気持ちをごまかしてはいけません。お母さんはYくんの要求に最後まで応じてくれました。Yくんは、自分の悔しいという気持ちに向き合って、できるまで挑戦しました。跳び箱の段数を変えたり、跳び箱の向きを変えたり、飛ぶ工夫をしながら、最後にはとび箱を飛ぶことができました。飛べた瞬間大きな拍手が起こり、Yくんの顔には笑顔と自信がありました。Yくんの成長です。



餅米粉と片栗粉で柏餅を作りました。餅粉の香り・片栗粉の香りが、粉の触りを感じながら、混ぜていきましなりました。水を加えると、混ぜていきなりました。かき混ぜると、とてもおいしかったです。

☆5月9日(土) クレヨンで遊ぼう！



紙芝居『おばけのスパゲッティ』を読んだ後、紙皿に自分の好きなスパゲッティをクレヨンで作りました。そのスパゲッティは、くるくる蛇に変身しました。

仙台麩のフレンチトースト



卵を割って、泡だて器でよく混ぜ、砂糖を加えよく混ぜ牛乳を加え、よく混ぜた液に仙台麩を切ったものを浸し、ホットプレートで焼きました。卵アレルギーの子のために、卵を使わないパンケーキも作りました。美味でした。

☆5月16日(土) お誕生会



4月・5月生まれの誕生会をしました。みんなにお祝いされることは、うれしいことです。自分の誕生日まで待てない年齢の子がいるので、ろうそくの灯は一人ひとり、消します。



学生が作った誕生カードには、参加者のメッセージが込められています。



今日は、“がんづき”を作りました。“がんづき”知らない？という方もいました。小さいメンバーは、お兄ちゃん・お姉ちゃんが作っている側で、お兄ちゃんやお姉ちゃんには任せていられないという意気込みで“がんづき”作りに挑戦です。



＜がんづき作り＞

☆5月23日(土)

今日はゆっくり豆で遊びました。



大豆とあずきをペットボトルにいれたり、お盆に開けたり・・・
小さい豆をペットボトルの口から入れる時の集中力は、大きいです。豆が落ちる時の「パラパラ」という音は、リズムカルで楽しいのです。それを感じ、じっくりと遊ぶことは、この時期に大切な活動です。

フルーチェ作り



今日は、フルーチェ作りをしました。いちごの香りを感じながら、牛乳と混ぜ、混ぜ小さいカップにちゃんと入れることもできました。お料理好きのHくんにはお手の物学校帰りのRくんもお料理は大好きです。

<ぼくのもの！>

最近、遊具の取り合いを見かけます。自分が使いたいものへの自己主張です。

2～3歳の子どもたちは、友だちが遊んでいるものに興味が出てくる時期です。

同じものがあっても、友だちが使っているものが良くて、わざわざ、友だちが使っている遊具を取りに、友だちに向かってく様子が見られます。

大人はよく、「貸してって言われたらいいよって貸すんだよ」と教えます。そのことに忠実な時期の子どもたちは、「貸して」「いいよ」「貸して」「いいよ」の繰り返しをして、遊具の行ったり来たりを経験します。自己主張ができるようになると、相手の返事を聴く前に奪い取ったり、横取りをしたり・・・遊具をとられて悔しい思いで涙する様子が見られたりもします。

大人は貸してあげなさいとよく言いますが、その時の子どもの気持ちはどうでしょう。

今、遊びで使っていたら、貸せないのが本当です。

大切な経験をしています。自分がした行為で相手が泣いてしまった体験。友だちに遊具をとられて悔しい思いを感じる体験しているのです。

その時お母さんは(近くにいる大人は)・・・

遊具を使いたいという気持ちを代弁して表してあげることが必要です。

諭したり、なだめたりするのではなく、その時に感じているだろう気持ちを言葉に表現してあげるのです。できれば、遊具をとってしまった子、とられた子の気持ちがお互いに言い合えるといいと思います。

「使いたかったんだね」「使っていたのにとられていやだったね」

体験してその気持ちを感じるようになります。気持ちを分かってもらえているという安心感が大切です。自分の気持ちを表現することは悪いことではないのです。そのことを伝えながら、相手の気持ちも知っていきます。次に経験するのが、「こんな時どうしたらよいか」ということです。

ことばだけで、指示してしまわずに、その時の気持ちを味わい、手段を知っていくことの積み重ねが必要になってきます。さくらっこで体験できる機会を作っていきます。



☆6月・7月・8月の活動は、以下のように予定しています。ご参照ください。

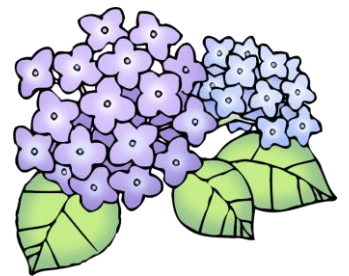
※ 親と子が一緒に活動します。お子さんと一緒に活動をたのしんでください。

※ 活動しやすい服装でいらしてください。

日 程	主な活動	備 考	月ごとのテーマ
6月6日(土)	柔らかい感触を楽しもう!		わくわくする
6月20日(土)	父の日のプレゼント作り		
6月27日(土)	リズム遊びをしよう!		
7月4日(土)	七夕飾りを作ろう!		たのしい
7月11日(土)	誕生会をしよう!	6月・7月生まれ	
7月18日(土)	絵具で遊ぼう!		
7月25日(土)	体を動かして遊ぼう!		
8月1日(土)	研修のため休み	} お休み	
8月8日(土)	引っ越しのため		
8月15日(土)	お盆休み		
8月22日(土)	引っ越しのため		
8月29日(土)	「通す」を楽しもう!		みてみて!

<活動の流れ>

- 10:00 ~ いろいろなかかわりをしながら遊ぶ
=おやつ作りをする=10:30頃~
- 11:30 ~ お片づけをする
- 11:45 ~ みんなで一緒に活動をする
- 12:30 お帰り



※ 上記はおおよその予定です。そのときの活動や子どもたちの様子によって活動の順序や時間などが違う場合があります。ご了承ください。

<内 容>

日 時 : 毎週土曜日 10:00~12:30

場 所 : 桜の聖母短期大学「プレールーム」

お子さんの年齢 : 0歳 ~ 小学生 (お父様かお母様に一緒に参加していただきます)

準 備 物 : 汚れてもよい服装でいらしてください。

タオル (汗を拭く)・着替え・飲み物などお子さんに必要なものをご持参ください

参加費 : 申し込み時保険料として一人 300 円

一回の活動費 1 家族 (親と子) 500 円、3 歳以上の兄弟・保護者は一人 200 円プラス

☆ 有資格者が担当いたします。

☆ 桜の聖母短期大学の教員がスーパーバイザーとして参加いたします。

☆ 短大の学生が補助いたします。

☆ 育児について悩みがあるかたは、ご相談ください。

お問い合わせは、
桜の聖母短期大学「親と子の広場」
TEL024-534-7137 (代表)